

コロナ禍での子どもへの支援

～ 発達に課題をもつ子どもと家族への支援 ～

発達障害をもっている子ども、発達にアンバランスさをもった子どもとその家族は、このコロナ禍で多くの人と同じようなストレスを体験するとともに、特性や特別なニーズがあるがゆえのストレスを体験しています。長期化するなかで、今、どのような心理的支援ができるのか、また、このストレスが、子どもと家族にどのような影響を与えるのか、アフターコロナにむけて、どのような意識が必要なのかについて共有をしましょう。また、自分たちひとりひとりのなかにある「レジリエンス」（試練を乗り越え、試練に学び、豊かに成長する力）について理解していきたいと思います。

2021
10/25（月）
～
11/14（日）
まで

オンライン（オンデマンド配信）
録画された映像を期間内に視聴します

講師 前川 あさ美 氏

東京女子大学教授

発達障害を抱える子どもと家族、また多様なニーズをもった子どもと家族の理解と心理的支援を専門とする臨床心理士、公認心理師。2020年春に、「発達のアンバランスさをもった子どもと家族のために」というコロナ禍での心構えをまとめたリーフレットを広く社会に向けて発信をした。著書に、『心の声を聴いてみよう。発達障害の子どもと親の心が軽くなる本』（講談社）、『発達障害 僕にはイラつく理由がある』（講談社）など。



対象 | 発達障害に関心のある方、発達支援に関わっている方・支援者
 定員 | 100名（杉並区民・杉並区内の支援者の方優先）
 参加費 | 無料
 申し込み | ■申込期限：10月20日（水）
 ■東京女子大学 公式サイト 以下のページよりお申込みください。
https://www.twcu.ac.jp/main/event/2021/0928_01.html
 ■注意事項：講座の視聴、資料の閲覧、質疑応答はすべてオンラインで行うため、PC環境が備わっている方が受講の条件となります。

問い合わせ先 | 東京女子大学教育研究支援課
 E-mail: support@office.twcu.ac.jp
 TEL. 03-5382-6470 月～金（祝日を除く）9:00～17:00（11:25～12:25を除く）

杉並区こども発達センターが行う地域支援講座です。
杉並区と東京女子大学が連携協働して行っています。

2021年度 杉並区発達障害児地域支援講座 年間計画

種類	対象者 (定員)	テーマと講師	受講方法	実施予定日
Ⅰ 講演会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	コロナ禍での子どもの支援 - 発達に課題をもつ子どもと家族への支援 - 講師 前川あさ美氏 (東京女子大学)	オンライン (オンデマン ド配信) [事前申込者 に配信された 録画された映 像を期間内に 視聴します]	10月25日(月) ～11月14日(日)
		支援において大事にしたい3つの“W” - watch, wait, wonder - 講師 田中健夫氏 (東京女子大学)		11月22日(月) ～12月12日(日)
Ⅱ 実践報告会	発達障害に関心 のある方、 発達支援に関 わっている方・ 支援者 (事前申し込み制 100人)	「どのような支援ができたか、 どのような支援が求められていたか —地域におけるコロナ禍の発達障害児と 家族へのエンパワメント—」 指定討論者 勝盛宏氏 (河北総合病院副院長) 話題提供者 前川あさ美氏 (東京女子大学) この他に区内の事業者を募集予定 司会 森田慎一郎氏 (東京女子大学)	オンライン (リアルタイ ム配信) [Zoomを使 用したビデオ 会議]	12月19日(日) 10:00～12:00

※予定・内容など変更する場合がございますがご了承ください。